









自分ができる事に目を向けて

障害のある人が、「美祢市役所で働きたい!」と思える職場環境を目指して!!

ロゴデザイン：高橋紀之氏 【NO.3は3月号に掲載】

市役所では、昨年度正職員における障害者枠での採用について、年齢制限を大幅に緩和し募集を行いました。今回は、本年4月に採用された福永主事へインタビューを行うと共に、障害者雇用に係る広報活動をお願いしている高橋紀之さんより障害者の視点からのご意見を添えて紹介します。

それぞれが、「自分ができる事に目を向けて」 共生社会の実現を図ります。

 <p>就労前の市役所のイメージは？</p> <ul style="list-style-type: none">★仕事内容が複雑でとても大変そうなイメージを持っていました	 <p>市役所を志望した理由は？</p> <ul style="list-style-type: none">★障がいをおい、市役所で親身に相談にのってもらったことがきっかけで、自分にも何かできないかと思い志望しました
 <p>市職員になって「やりがい」を感じた時は？</p> <ul style="list-style-type: none">★市民の皆様にお礼の言葉を頂いた時★一つでも仕事をこなせた時	 <p>仕事で苦労していることは？</p> <ul style="list-style-type: none">★手など様々な障がいがあるため、字を書いて覚えることが難しく苦労しています
 <p>職場の雰囲気は？</p> <ul style="list-style-type: none">★忙しい環境の中でも相談しやすく、安心して働ける雰囲気です	 <p>これからの目標を聞かせてください</p> <ul style="list-style-type: none">★早く仕事を覚え、効率よく業務をこなしていきたいと思います。また、障がいがある人に様々な面でアドバイスできるよう頑張ります

【高橋さんより】

恩返しをしたい！彼がそんな想いから美祢市職員への採用に向けて行動を始めた矢先、努力をしても越えられぬ壁があったのです。

それは年齢制限です！

実は障がい者が再チャレンジする時必ずと言って良いほどこの壁に当たります。それはなぜか？答えは、障がいになった年齢イコールその人の年齢ではないという事です。障がいにも先天性、後天性とありますが、人生半ばにして障がいを負ってしまう人、つまり後天性の障がいのほうが圧倒的に多い現状があるわけです。美祢市では、平成25年度に障害者枠で採用募集を行いました。応募がありませんでした。そこで平成26年度に年齢制限を10歳ほど緩和し、39歳までとして募集を行った結果が今回の雇用へと結びついた一つの要因だと考えられます。

彼も他の新規採用職員と同様にまだ新しい環境に慣れず試行錯誤を繰り返し業務に励んでいると思います。それと同時に、障がいのある彼の場合は、障がいへの理解を市役所の中から広めていく大切な役割があるのです。

市役所では、障がい者に関する取り組みの一つである“雇用の場の創出と拡大”に向けて各部署と連携をとりながら、誰もが働きやすい環境の構築を目指しており、また、彼自身もこれから働く人の為に、市民一人ひとりから頂いたお礼の言葉を糧に頑張っています。

高橋紀之（美祢市西厚保町）

障害があり就労をされていない人へ福永主事からのメッセージです。

★チャレンジすることで自分に自信が持てるようになります。共に頑張りましょう！

交流イベント

①「音の光の響きを感じる」

●日時 7月8日(木)、9日(金)
各回とも19時～20時30分
芸術村の夜の中庭に映像を投影し、幻想的な雰囲気の中で雅楽の楽器「笙」と共演します。日本伝統の響きとともに変化する映像は、生成から消滅のプロセスを描き出します。

重岡晋

(空間演出/萩市出身)



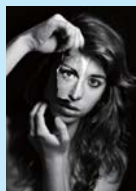
②「写真を他の媒体に応用してみよう」

●日時 7月11日(土) 14時～16時
写真を使った映像作品制作の様子を公開します。アーティストの編集方法を学びながらオリジナル動画を作ることにも出来ます。

※作品に参加していただける人を募集します。(10人程度)あなたの顔写真と草花が合成されるアニメーション(動画)を作ります。

※要事前申込み

ロリアル・プリスタージ
(写真・映像/アメリカ)



③「秋吉台の白夜祭」

●日時 7月11日(土) 19時～21時
山口近隣の作家を招き、一夜限りの光と映像の祭典を開催します。芸術村屋外の開放的な空間を活かし、秋吉台の新たな魅力を発見しましょう。

yukaotani

(デザイン・インスタレーション/日本)



●問合せ先 秋吉台国際芸術村事業企画課 〒754-0511美祿市秋芳町秋吉50
[☎0837(63)0020][☎0837(63)0021]

長州美祿 維新の光 ～来嶋又兵衛と禁門の変～

灯籠講座受講生募集

7月18日(土)に開催する長州美祿 維新の光イベントの「灯籠ライトアップ」で使用する灯籠作成講座を下記の日程で実施します。

作成した灯籠は、当日イベント使用後、持ち帰って頂けます。

- 日時 7月11日(土) ①10時～12時 ②14時～16時
- 場所 サンワーク美祿(美祿市大嶺町東分418-8)
- 準備物 はさみ、のり
- 参加費 無料(事前にお申込みください)

イベント当日にも、美祿市民会館で、15時～16時の1時間、小学生・中学生を対象にジュニアリーダーの指導で「灯籠をつくってみよう!」講座を実施します。当日は先着順の受付になります。詳しくは事務局にお問い合わせください。

当日ボランティア募集

当日ボランティアを大募集しています。事務局までご連絡ください。

灯籠ライトアップには、ふるさと交流大使で切り絵画家である「久保 修」さんが、美祿の思いでの山帰来(サルトリイバラ)を、デザインした、行燈(あんどん)が特別出展されます。

文化庁より文化交流使に指名され、現在は国内外で活動中である、久保先生の作品もお楽しみに。



申込・問合せ先 長州美祿維新の光実行委員会
[☎0837(52)9174]
[✉akari@mineishin.com]
[🌐http://mineishin.com/]

編集後記

運動不足により、(かなり前から)体重の増加で運動しなさいと指摘を受けていたにもかかわらず、なかなか実施できなかったのですが、最近早朝にジョギングを開始しました。おかげで生活のリズムがスムーズになり、朝から脳がフル回転です。☺